

「今月の1枚」



コマドリ （ヒタキ科） *Luscinia akahige akahige*

山地の森林に生息する体長約14cmの小鳥です。東アジア特産で、夏鳥として九州、四国、本州、北海道、サハリンに渡来して繁殖します。冬は中国東南部などで越冬します。四国では石鎚山系、赤石山系、剣山系などの亜高山帯から低山帯上部に生息して、笹藪や密に茂る灌木などをよく利用します。

なお、伊豆諸島と大隅諸島には別亜種のタネコマドリが生息しています。

ヒンカラララ・・・と聞こえる大きな声でさえずり、これが馬のいななきに似ているというところから「駒鳥」と名付けられました。ウグイス、オオルリとあわせて、日本三鳴鳥と呼ばれています。愛媛県の県鳥です。

（写真・文：佐藤 重穂 2011年6月10日 愛媛県西条市土小屋にて撮影）

＊環境省許可の下に調査のため捕獲した固体です。

（No.256 2015.8.13 掲載）